



製茶技術の 向上目指す



5月26日、J A鹿児島もつき東部支所で「肝属地区茶品質向上共進会」が行われました。

これは、肝属地区の上級茶生産に向けた意識醸成や生産・製茶技術の向上を図るために行われているもの。

当日は、深蒸し煎茶、普通煎茶、玉緑茶を含む4部門で、県農業開発総合センター職員などによる審査が行われました。

輝北

新緑の中を駆け抜ける KIHOKU



5月7日、輝北町市成の輝北うわば公園で「第23回南日本クロスカントリー大会 I N きほく」が開催されました。

大会では、ファミリーの部、グループの部や一般など8種目が行われ、県内外から521人のランナーがエントリー。参加者は、桜島を眼下に眺める絶景の中、起伏に富んだコースを颯爽と駆け抜けました。各部門の優勝者は次のとおり。

各部門の優勝者一覧（敬称略）

- 【高校・一般女子3km】榊 なるみ（霧島市）
- 【高校・一般男子5km】坂中 省章（志布志市）
- 【一般8km】松下 泰平（曾於市）
- 【一般男子3km】吉川 悟史（霧島市）
- 【中学女子2km】青山 佳代（隼人中）
- 【中学男子3km】森 静哉（輝北中）
- 【グループの部】日当山S & T ①（霧島市）

鹿屋

市立図書館が30周年を迎え 各種イベント開催



5月28日、鹿屋市立図書館では開館30周年を迎え「図書館開館30周年記念式典」が開催されました。

式典では、図書館活動に貢献してきたボランティア団体「おはなし文庫Po絵夢」「和紙ちぎり絵同好会」の表彰のあと、図書館提携校である寿小と大始良小の児童と図書館職員が共同で作成した大型絵本開きが行われました。また、ブックリサイクルや君がチャンピオン、書で遊ぼう、和綴じで作ろうマイメモ帳などの関連イベントも行われ、多くの人で賑わいました。

市立図書館は、昭和56年5月27日に開館。現在、蔵書数が173,804冊で、大隅半島では最大の蔵書数となっています。これからも「図書館まつり」等を企画して、さらに多くの市民の皆さんに利用していただけるように努めていきます。

鹿屋

スポーツで 相互交流を図る



5月28日、市体育館で、「鹿屋市保健福祉ふれあいスポーツ大会」が開催されました。

この大会は、高齢者や障害者などがスポーツを通じて相互の親睦を図るために行われているもので、今年で34回目。高校生ボランティアなどを含め約500人が参加した会場では、一日中笑顔が絶えず、参加者はさわやかな汗を流しながら交流を深めました。